

産学連携共同研究 ライオン事務器2016年度総合カタログ表紙デザイン

デザイン学科

三浦 剛

Industry-academia cooperation joint research
Lion office products corp office catalog 2016 cover design

Department of Design

MIURA Tsuyoshi

株式会社ライオン事務器 商品本部 企画戦略部の方より、産学連携プロジェクトとして、本学の学生に次年度に発行される総合カタログの表紙のデザインを依頼され、デザイン学科2年生の授業「デザイン演習Ⅱ(PC)」の中で履修者約64名にデザインを提案させた。

デザインチェックをライオン事務器担当者と担当教員で綿密に行い、出来上がった全員分のデザイン案から8名の作品を選び、1ヶ月の修正期間を経て中野区東中野にあるライオン事務器本社にて役員の方や各担当部署の方の前にて選ばれた8名がプレゼンテーションを行い、最終選考にてデザイン学科2年高橋紗矢華の案が選ばれた。

その後、3ヶ月かけて各かるたの文章を考え直し、それぞれの札で必要になる素材の撮影を行い、10月末に入稿データを完成させた。採用された2016年度の総合カタログは約16万部発行予定で全国に配布される予定。



高橋によるデザイン案。テーマは「かるた de オフィス」江戸時代から続く歴史のある会社ということで、この特徴を活かし、江戸時代からある遊び、「かるた」をモチーフとして選び、他社との差別化を図るコンセプト。かるたの図案や文面に課題テーマである「LINK のある風景」を取り入れた。



実際に作ったかるた。ライオン事務所のオフィスコンセプト「LINK」の4種の空間のイメージカラー（紫、水色、黄色、橙色）を縁に配色し、このコンセプトを表現したような理想的なオフィス空間を、4種類の特徴ある各空間に文章で表現。最終プレゼンではこのかるたと箱を持ち込み PR を行った。



中間審査の様子。厚木キャンパス4号館にて履修者64名の参加で行われた。



ライオン本社にて行われた、最終プレゼンの様子。8名の学生が役員の前で発表した。



最終選考はかなり難航したが、江戸時代から続く歴史と最新のオフィススタイルを融合した案に決まった。



LION

OFFICE CATALOG 2016
FURNITURE & STATIONERY

高橋案に決定後、札の素材として撮影を行い、何度かの修正を経て最終的に仕上がったカタログ表紙デザイン。仕上がりの際にはかなり教員の手が入っているが、約3ヶ月かけ担当者が総合カタログの表紙として満足する仕上がりになった。このデザインが表紙になった総合カタログは2016年度に約16万部刷られ、全国の様々なオフィスに配布される予定。

つ
まれた
書類には
愛がある。



な
なんでもない
ときでも
自然に討論。



表紙に使用したかるたのデザイン。ライオン事務器のオフィスコンセプト「LINK」に基づき、頭文字を「つ」「な」「が」「る」「お」「ふ」「ぬ」「ス」と「繋がるオフィス」となり、各種ライオン事務器のオフィス商品に繋がった内容となっている。

また、ライオン事務器本社の中にあるショールームと墨田区にある凸版印刷の撮影スタジオで学生数名と1日かけて撮影を行った。

が
頑張る自分を
支えてくれる、
そんなオフィス。



る
ルーチンワークの中での
この言葉が
やる気をくれる。



お
大勢いるけど
みんなで
参加してるこの感じ、
すごく良い。



ふ
ふり返りやすさ
= 話しやすさ



ぬ
いろいろな機器を
使いこなせている俺、
もしかしてカッコいい？



す
すばらしいアイデアは、
リラックスしているときに
思いつくもの。





表4上部に掲載されるイメージ写真。表1からのデザイン的な展開を求められていた。この部分は高橋が制作を続けていたが、最終的にライオン事務器の方で撮影された。デザイン案として高橋が考えていたイメージを踏襲し発展させたイメージに仕上がっている。

産学連携 プロジェクト

LION × 東京工芸大学

本誌表紙制作

グラフィックデザイン部門として本誌表紙のデザインを募集。企画書とボードによるプレゼンテーションは様々なアプローチがあり審査も厳選を極めました。弊社が「江戸時代から続く会社」であること、現代の弊社オフィスコンセプト「LINK」を見事に融合した最優秀作品は、本誌表紙を飾っていますのでぜひご覧ください。

オリエンテーション

中間審査

最終プレゼンテーション

デジタルの進化と人の仕事に対する価値観の変化により、ますます多様化するビジネスシーン、そんな中、「LION × 東京工芸大学芸術学部」の産学連携プロジェクトが実現しました。「LINKのある風景」というテーマで学生の皆さんから作品を募集。1ヶ月以上におよぶミーティングと審査の末、ライオン事務器本社で行われた最終プレゼンテーションには、ライオン事務器のオフィスコンセプト「LINK」を理解、共有したアイデアあふれる作品が集まりました。

表彰式

最優秀賞に輝いたのは高橋さん。弊社の歴史を取り入れ、かたちを使ったユニークなアイデアを提案していたさました。かたちの文字をつなげると「LINK」を表現する「つながるオフィス」に。

最優秀賞
高橋さん

優秀賞
橋本さん

優秀賞
山岸さん

表紙制作

最優秀賞に選ばれたデザインを基にして、撮影を行いました。プレゼンテーションに参加した仲間、先生にもご協力いただき、高橋さんが撮影ディレクションしました。

表紙制作

今回の産学連携プロジェクトは総合カタログ内に特設ページを設け、「本誌表紙制作」として詳細に紹介されている。最優秀賞として高橋のデザインの他に優秀賞としてデザイン学科2年植木莉央、同じく2年山岸莉奈が紹介されている。

